

令和元年度 政策・実務研修「子供都市・農山漁村交流体験活動」による地域づくり 時間割

共催：総務省・内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局・
文部科学省・農林水産省・環境省

(敬称略)

日付	曜日	1 時限 (9:25-10:35)	2 時限 (10:50-12:00)	3 時限 (13:00-14:10)	4 時限 (14:25-15:35)	5 時限 (15:50-17:00)	(課外)		
11/21	木		11:00- 受付 12:30- 開講・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【導入講義】 (13:00-13:20) 本研修のねらい～学校側と 受入側との協働～ (20分) (※3)	【受入側の事例紹介】 (13:20-14:05) 特色ある先進的な 取組事例の紹介① (45分) (※1)	【送り側の事例紹介】 (14:15-15:00) 特色ある先進的な 取組事例の紹介② (45分) (※2)	【グループワーク】 (15:10-16:20) 学校のねらいと地域課題を踏まえた 宿泊体験活動のプログラムの作成 (70分) (※1～3)	【国の支援施策 説明】 (16:30～17:30) 「子ども農山漁村 交流プロジェクト」関連支援施策 (60分) (※5～7)	
				【中教室 3】		【大教室 1】	【中教室 3】		
11/22	金	【講義】 (9:00-10:10) 教育的な効果を高めるプログラムの 展開方法について (70分) (※4)		【グループワーク】 (10:25-14:35) (途中昼食休憩60分) 学校のねらいと地域課題を踏まえた 宿泊体験プログラムの作成 ～プログラムの検討、検討結果の発表、講評～ (190分) (※3、4)		14:40-15:10 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講			
		【中教室 3】		【大教室 1】					

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和元年11月21日現在)

※1 一般社団法人南紀州交流公社 事務局長 佐本 真志

※5 総務省自治行政局地域自立応援課人材力活性化・連携交流室地域支援専門官 目貫 誠

名札の色:水色

※2 新潟県胎内市前教育長 小野 達也

※6 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 主査 坂本 陽佳

研修担当:今西、小松

※3 一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之

※7 農林水産省農村振興局農村政策部都市農村交流課 課長補佐 杉原 裕幸

※4 独立行政法人国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター 参事兼広域主幹 小林 真一